

【多古町／総計】 将来像と柱提案について

将来像 提案内容

- ①豊かで美しいふるさと みんなが主役の とかいなか
- ②わたしが暮らし続けたい町 多古町～みんなで作って みんなで守る～
- ③世代を越えてみんなで暮らし続けたい町

【とかいなか 別の言い方案】

- ・モダンカントリー(家具?のカテゴリーとしてあるモダン風とカントリー風を合わせたものです。)
- ・半地方(映画パラサイトの半地下から。半都会半地方はブログ等で使っている方はいました。)
- ・都舎(としゃ／となか) 両得(一挙両得を「都」会と田「舎」でもじりました。)
- ・郷都(永遠の故郷であり、住めば都。田舎や故郷らしさと利便性を兼ね備えたという意味です。)

柱 提案内容

1：空港・圏央道・シティプロモーション

- 進化し続ける多古町
- 空港とともに羽ばたくまちづくり

2：町民参加・生きがい・行財政

- みんなで作るみんなの多古町
- みんなが主役のまちづくり

3：都市基盤整備・環境

- 自然と発展 共存する多古町
- ずっと住み続けられるまちづくり

4：福祉・安全

- つながりがつくる温かな多古町
- 思いやりあふれる助け合いのやさしいまちづくり

5：教育・文化・人づくり

- 柔軟性と多様性あふれる多古町
- 学びと文化を育むまちづくり

6：農・工・商 産業振興・交流

- 自慢できるまち多古町
- 元気な活力を生みだすまちづくり